

上手に洗濯するために（適量でのお湯浸け置き洗いがオススメです）

推奨洗濯量

- ・下着（上下1セット）
- ・水着（上下1セット）
- ・タオル（フェイスタオル2枚）
- ・ペットウェア（サイズにより1～2枚）
- ・ベビーウェア（サイズにより1～2枚）
- ・スポーツウェア（半袖1枚）

上記量内であれば、短時間で効果的な洗濯をしていただけます（浸け置き洗いも効果的です）。なお上記量を超えても洗濯は可能ですが、洗濯時間が長くなったり、ハンドルが重くなったり、脱水時のカゴブレ増大による製品寿命の低下などを招く恐れがあります。

推奨水量

2リットル

推奨洗剤量

1mL

一般的な液体洗剤では、「これ以上入れても洗濯の効果は大きく変わることはない」とされている数値として、「水30リットルに対して10～15mL程度」が推奨されています。ハンドウォッシュスピナーの推奨水量は2リットル程度（30リットルの1/15）であるため洗剤量も1/15（0.7mL～1mL）が目安となります。

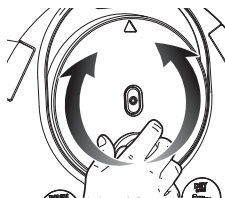
粉末洗剤もこれに準じますので「いつもの1/15くらい」を目安にしてください。

※付属の計量スプーン（約1mL）をご利用ください。

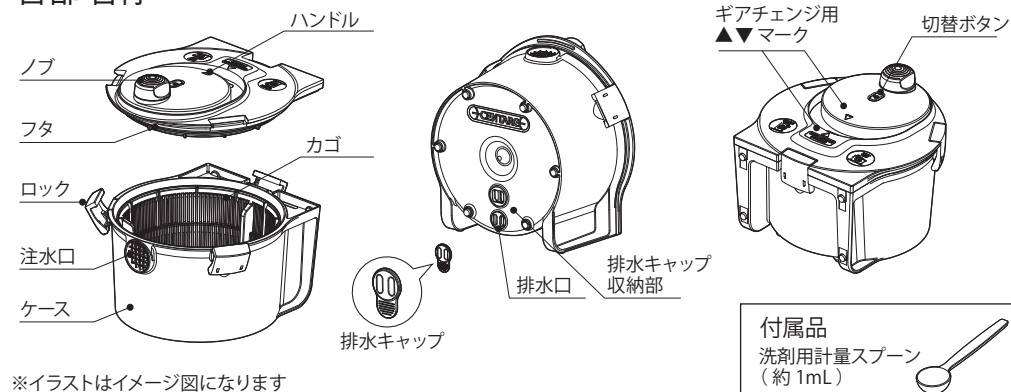
ハンドルの回し方

洗濯時にハンドルを早く回しすぎると洗濯物がカゴに貼りついた状態となり、洗濯効率が悪くなります。ハンドルはゆっくり回し、ときに回転方向を逆にするなど、水の中で洗濯物が踊るような状態にしてください。

また脱水時の無理な高速回転はカゴブレの原因となり、回転軸まわりの摩耗増大による製品寿命の低下を招きます。カゴブレの様子を見ながら徐々に回転速度を上げていってください。



各部名称



※イラストはイメージ図になります

品名：手動洗濯機
用途：衣服の洗濯
材質：フタ：ポリプロピレン / ポリアセタール / 発泡ゴム / SUS
カゴ：ポリプロピレン / ポリアセタール / SUS
ケース：ポリプロピレン / シリコンゴム
耐熱温度：ポリプロピレン：120℃ ポリアセタール：100℃

株式会社セントアーク <http://centarc.com>

当製品に万一お気づきの点がございましたら弊社までお問い合わせください。



MADE IN KOREA
2018.3

CENTARC

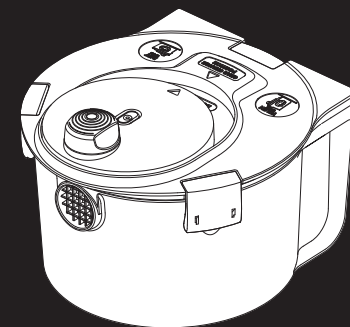
Handwash Spinner

Portable washing machine without electricity

取扱説明書

ハンドウォッシュスピナー

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上の注意」は必ずお読みください。
- お読みになった後は、すぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



- 電源がないアウトドアなどでも手軽に洗濯できます。
- 2段階の変速ギアにより、「しっかり洗濯」と「強力脱水」を実現。脱水時には家庭用電気洗濯機と同等レベルの「毎分900回転（ハンドル3回転 / 秒の時）」も可能です。
- 本体重量約1.5kgだから持ち運びも簡単。キッチンや浴室でのお湯洗濯もラクラク。

安全上の注意

必ずお守りください 不適切な取扱いは、破損や事故につながります。

⚠ 注意

- 使用後は汚れや水気を拭き取り、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。
- プラスチックの変形を防ぐため、火のそばや高温になる場所、直射日光の当たる場所などには置かないでください。また、洗濯時には水（またはお湯）以外は使用しないでください。
- 衣類の洗濯以外の用途に使用しないでください。特に動物を入れた状態などで使用しないでください。
- ヤケドの危険がありますので高温のお湯は使用しないでください。（湯温45℃以下推奨）
- 危険ですので回転中はフタを開けないでください。また、洗濯物を取り出す際には回転が停止していることを必ずご確認ください。
- ケガをする恐れがありますので、注水口や排水口及びハンドル周りなどに毛髪や衣服等が入り込まないようにご注意ください。
- ロックは軽い力で正しく閉めてください。フタが正しく合っていない状態で無理にロックを閉めると破損の原因となります。
- ギアチェンジは▲▼マークを合わせた状態で行ってください。正しく合っていない状態での無理なギアチェンジは破損の原因となります。
- 洗濯及びすすぎ時にはローギアを使用してください。異なるギアの使用は破損の原因となります。
- 破損の原因となりますので、極端に早い回転や回転中の急停止は避けてください。また、回転を始める際にはゆっくりと回し始めてください。
- 破損の原因となりますので、注水口や排水口に異物を差し込まないでください。
- 破損の原因となりますので、ノブ上部の穴に異物を挿し込まないでください。
- 洗濯時にハンドル取付部から泡が出る場合がありますので、浴室やシンクなど排水が出来る場所で使用してください。
- 脱水時に注水口から水が出る場合がありますのでご注意ください。
- 脚部素材の性質上、長期保管した場合に床面や天板等に色移りする場合があります。また本体の振動により床面や天板等にキズをつける恐れがありますのでご注意ください。
- 商品を廃棄する際は、各自治体の定める方法にもとづき分別処理してください。
- 本品は改良等の目的のため、仕様やデザインなどを予告なしに変更する場合があります。

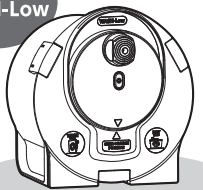
洗濯の仕方

※衣服の素材によっては、変色、形くずれが起きる場合がありますので洗濯前に十分ご確認ください。 ※デリケートな下着や小物類は市販の洗濯ネットに入れてください。 ※本品は衣類の洗浄性を保証するものではなく、衣類の汚れ具合や汚れの成分、洗剤等により全ての汚れが落ちるものではありません。予めご了承ください。また、極端な汚れに対しては浸け置き洗いや手洗いを併用してください。

2つのスタイル

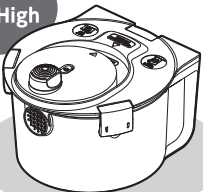
ギアポジション
WASH-Low

洗濯スタイル



ギアポジション
DRY-High

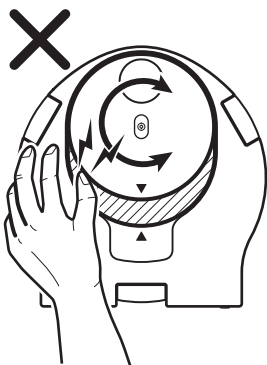
脱水スタイル



⚠ 注意

脱水高速回転時に
指をはさまない

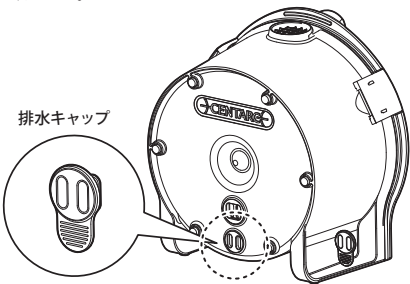
ケガの恐れがありますので、脱水高速回転時にはハンドル周りの凹みに指を入れないように本体を保持してください。



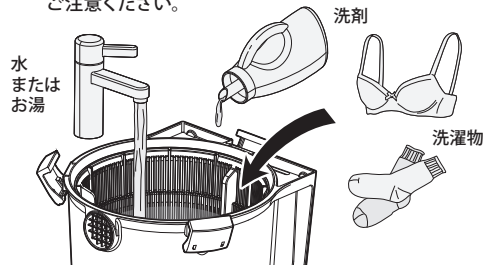
洗濯 WASH

ギアポジション
WASH-Low

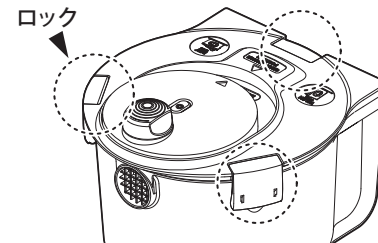
1 排水キャップがきちんと装着されていることを確認してください。



2 フタを開けて洗濯物と洗剤、水またはお湯（45℃まで）を入れます（お湯での浸け置き洗いが効果的です）。※洗剤を入れすぎるとすぐに時間がかかりますのでご注意ください。



3 3箇所のロックを確実に締め、フタがズレていないことを確認してください。※フタがズレた状態で無理に閉めると破損の原因となりますのでご注意ください。

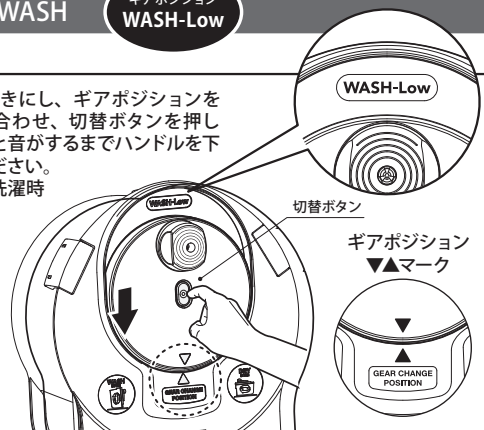


洗濯 WASH

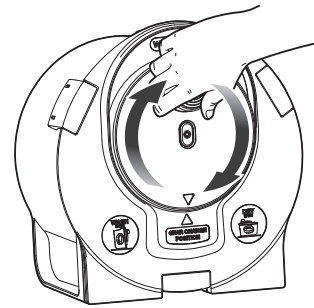
ギアポジション
WASH-Low

4 本体をタテ置きにし、ギアポジションを▼▲マークに合わせ、切替ボタンを押しながらカチッと音がするまでハンドルを下に移動してください。（ローギア / 洗濯時低速回転用）

カチッ!



5 ハンドルを回して数分間洗濯を行います。



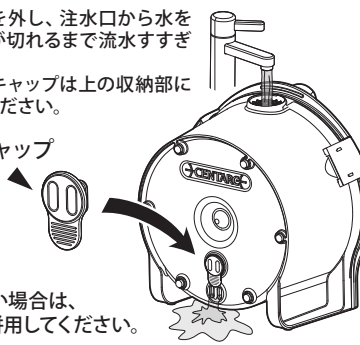
すすぎ RINSE

ギアポジション
WASH-Low

6 排水キャップを外し、注水口から水を入れながら泡が切れるまで流水すすぎを行います。※外した排水キャップは上の収納部に差し込んでください。

排水キャップ

※泡切れが悪い場合は、手すすぎを併用してください。

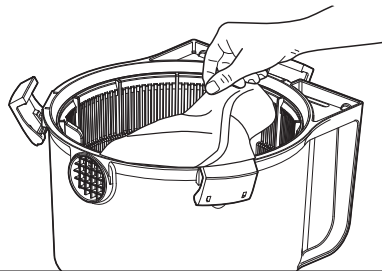


脱水 DRY

ギアポジション
DRY-High

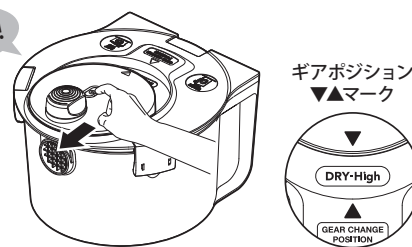
泡が切れるまで「すすぎ～脱水」を数回繰り返してください。また、柔軟剤等は最後のすすぎの時に投入してください。

7 本体をヨコ置きに戻してフタを開け、洗濯物の偏りがないようにバランスを取ってください。※洗濯物が偏っていると高速回転することが困難になります。



8 ギアポジションを▼▲マークに合わせ、切替ボタンを押しながらカチッと音がするまでハンドルを端に移動してください。（ハイギア/脱水時高速回転用）

カチッ!



9 ハンドルを回して脱水を行います。振動が激しい場合は、再度フタを開け洗濯物のバランスを取り直してください。

